

(様式2(1))

事業所名 グループホーム うさぎ

作成日: 令和 3年 4月 4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6・7・8	年間の研修スケジュールがなされておらず、施設内研修ができていない状況にある。	研修スケジュールを作成し、身体拘束・権利擁護・虐待の施設内研修を行う。	年間研修計画の作成。各研修が計画的に行えるように環境整備する。また、研修以外にもスタッフ会議・委員会などで、身体拘束・権利擁護・虐待にふれる際は、記録等をきちんと残して振り返りを行う。	12ヶ月
2	10	入居者・家族等の意見の反映は、出来ているように見えるが、より一層の意見の反映を目指し運営していきたい。	入居者・家族等が意見の反映が出来やすいように、環境整備に努める。	入居者には、より一層で聞き聞き取りを行い反映できるように勤める。家族等には、毎月の家族への手紙で今の現状を知っていただき、返信用の意見書を添える事で、一層の反映に勤める。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。